

2018年(平成30年) 3月期 第2四半期  
2017年(平成29年) 4月1日 ~ 2017年(平成29年) 9月30日

## 連結決算の概要

株式会社 ジェイ・エム・エス

( 証券コード 7702 )

2017年11月9日

# 業績ハイライト

～2018年3月期 第2四半期～



百万円

	2017年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期		対前年同四半期		対予想 増減率
		前回発表予想	実績	増減額	増減率	
売上高	27,526	28,000	27,402	△123	△0.4%	△2.1%
営業利益	592	500	156	△436	△73.6%	△68.6%
経常利益	699	500	334	△365	△52.2%	△33.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	409	300	210	△199	△48.6%	△29.8%
1株当たり 四半期純利益(※)	16円82銭	12円31銭	8円65銭	---	---	---

為替換算 レート (期中平均)	米ドル	105.29円	110円	111.06円
	ユーロ	124.62円	120円	121.64円
	シンガポールドル	77.65円	79円	80.69円

～減収減益～  
(2期連続減収、利益は前期比減)

売上	日本	-抗がん剤調製・投与クローズドシステム「ネオシールド」の販売が拡大 -国内向けの血液透析装置の販売が減少	利益	-減収の影響に加え販売費等の増加により営業利益は減少 -持分法による投資利益を計上
	海外	-AVF針（血液透析用針）の販売が増加 -ダイアライザーの販売が減少	配当金	-中間配当は1株当たり4円（株式併合前の金額）

※2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

# セグメント業績・売上高

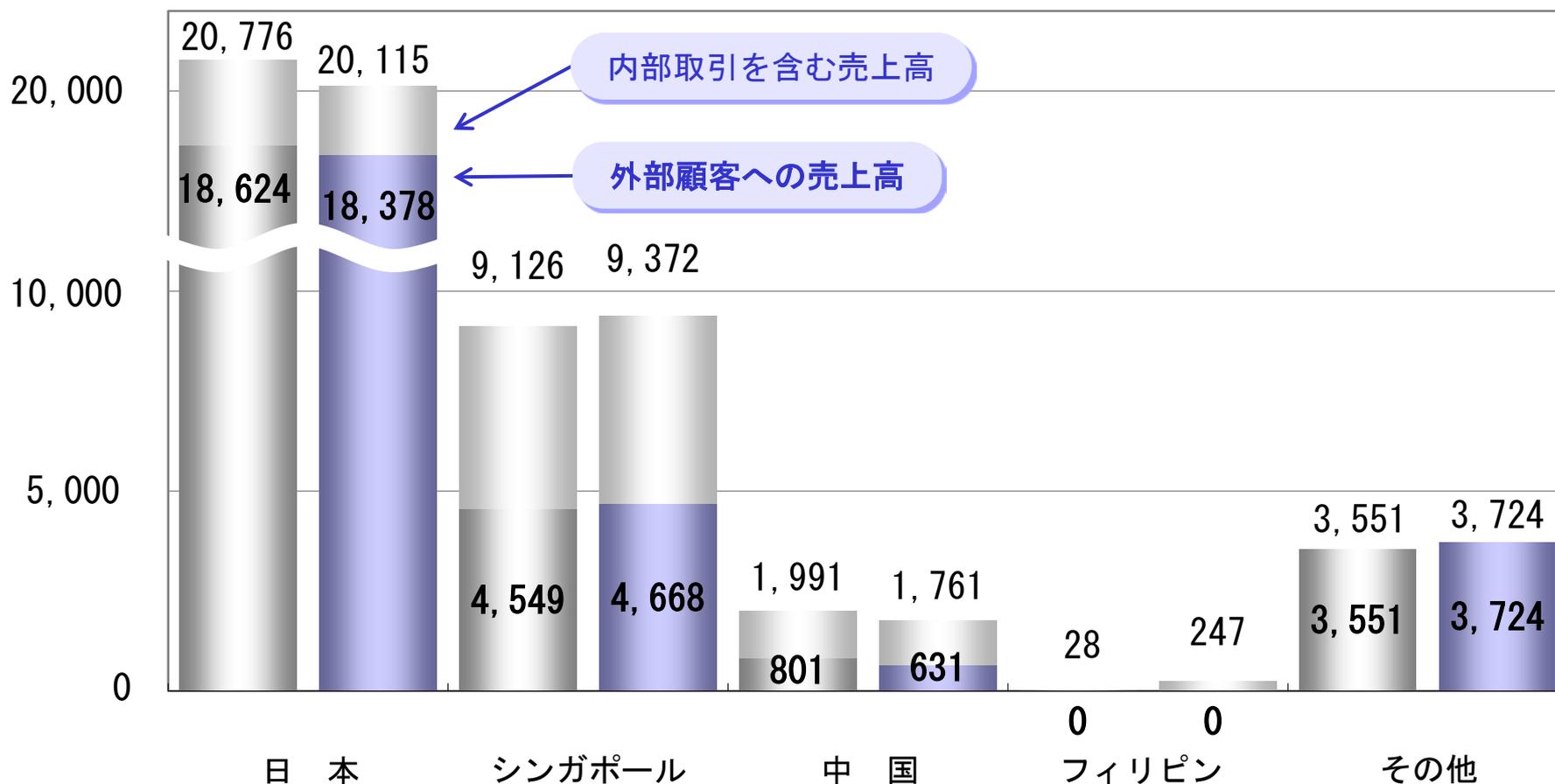
※所在地別



百万円

2017年3月期 第2四半期

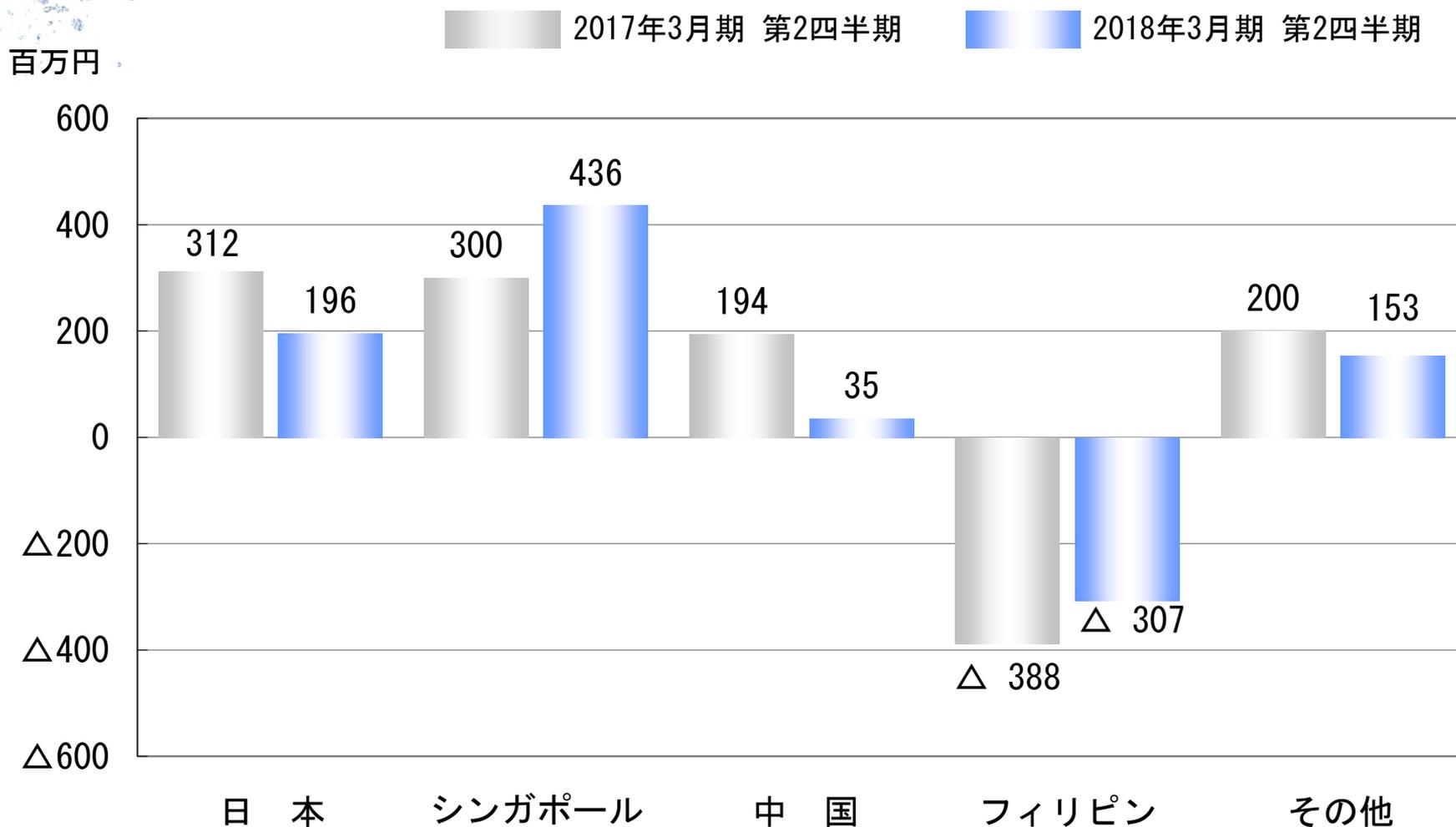
2018年3月期 第2四半期



\*報告セグメントの区分及び名称の記載方法を変更しています。詳しくはP6をご参照ください。

# セグメント業績・利益

※経常利益ベース



\*報告セグメントの区分及び名称の記載方法を変更しています。詳しくはP6をご参照ください。

# セグメント業績

※所在地別

対前期増減率



日本

売上高	20,115 百万円	△3.2%
セグメント利益	196 百万円	△37.1%

抗がん剤調製・投与クローズドシステム「ネオシールド」の販売が拡大したものの、血液透析装置の販売が減少。利益は子会社からの受取配当金の計上があるものの、減収の影響や研究開発費の増加により減少。



シンガポール

売上高	9,372 百万円	2.7%
セグメント利益	436 百万円	45.5%

北米向けのAVF針の販売が増加。利益は製造原価の低減に加え、為替変動が有利に作用したため増加。

※シンガポールは、インドネシアの現地法人を含んでおります。



中国

売上高	1,761 百万円	△11.6%
セグメント利益	35 百万円	△81.5%

中国国内向けのダイアライザー(人工腎臓)の販売が減少。利益は減収の影響や販売費の増加により減少。



## 抗がん剤調製・投与クローズドシステム「ネオシールド」

抗がん剤を調製・投与する際に使用される医療機器です。閉鎖系の機構により薬剤飛散リスクを軽減し、医療従事者の方々を抗がん剤曝露から守ります。

# セグメント業績

※所在地別

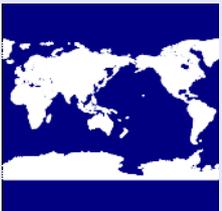
対前期増減率



フィリピン

売上高	247 百万円	—%
セグメント損益	△307 百万円	—%

日本向けの輸液セットの販売が増加。  
損益は増収効果により改善。



その他

売上高	3,724 百万円	4.9%
セグメント利益	153 百万円	△23.2%

※その他は、国内子会社及びドイツ、アメリカ、韓国の現地法人の事業活動を含んでおります。



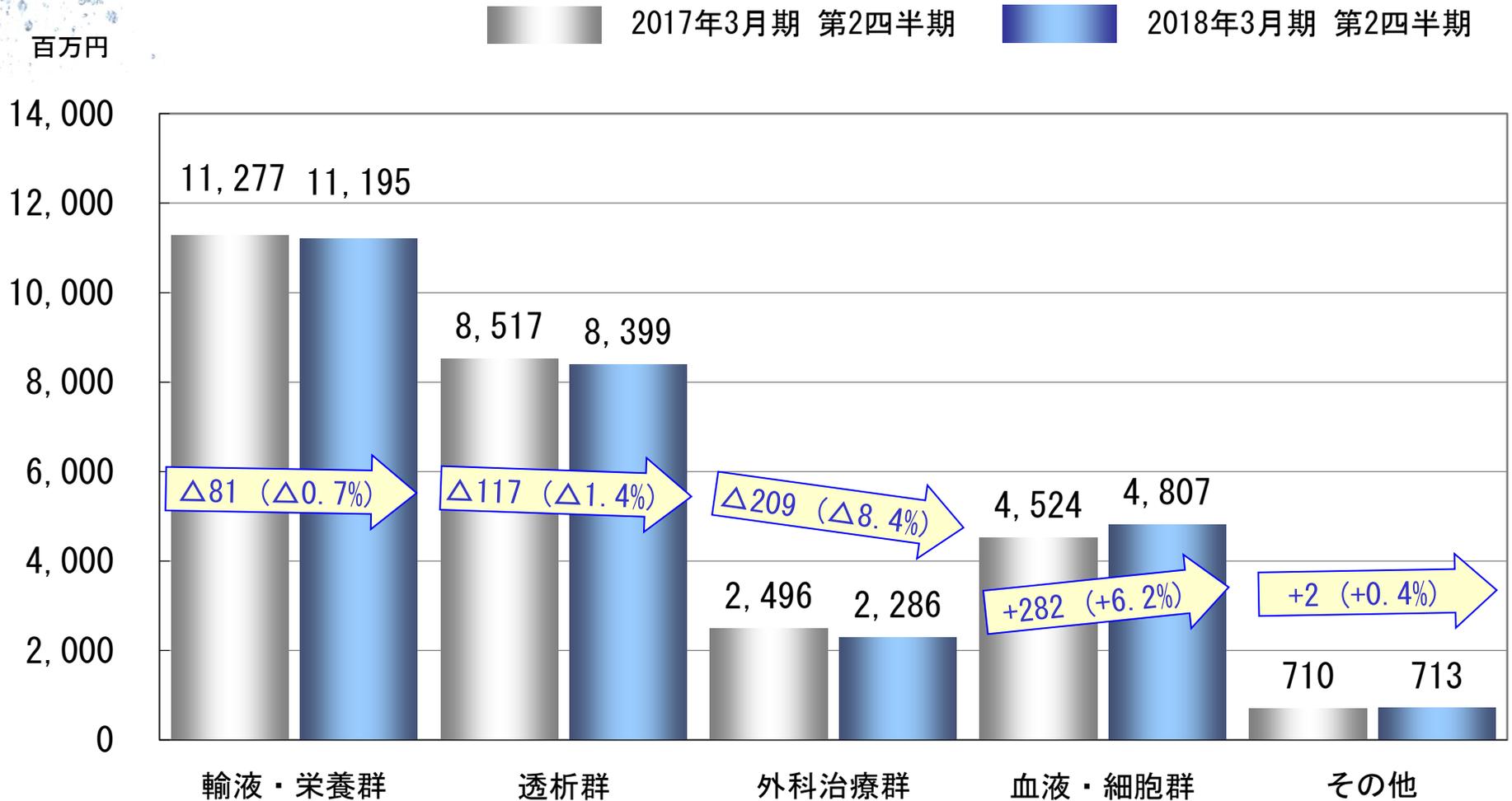
## AVF針（血液透析用針）

血液透析を行う際に、シャント（動脈と静脈を接合した部位）から血液を体外へ取り出すための針です。

～第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分及び名称の記載方法を変更しています～

- ・従来「その他」に含まれていた「フィリピン」は重要性が増したため、報告セグメントとして記載しています。
- ・従来の「ドイツ」及び「アメリカ」は「その他」に含めています。
- ・従来の「東南アジア」は「シンガポール」に名称変更しています。
- ・前期のセグメント情報は、変更後の区分及び名称により作成したものを記載しています。

# システム別売上高

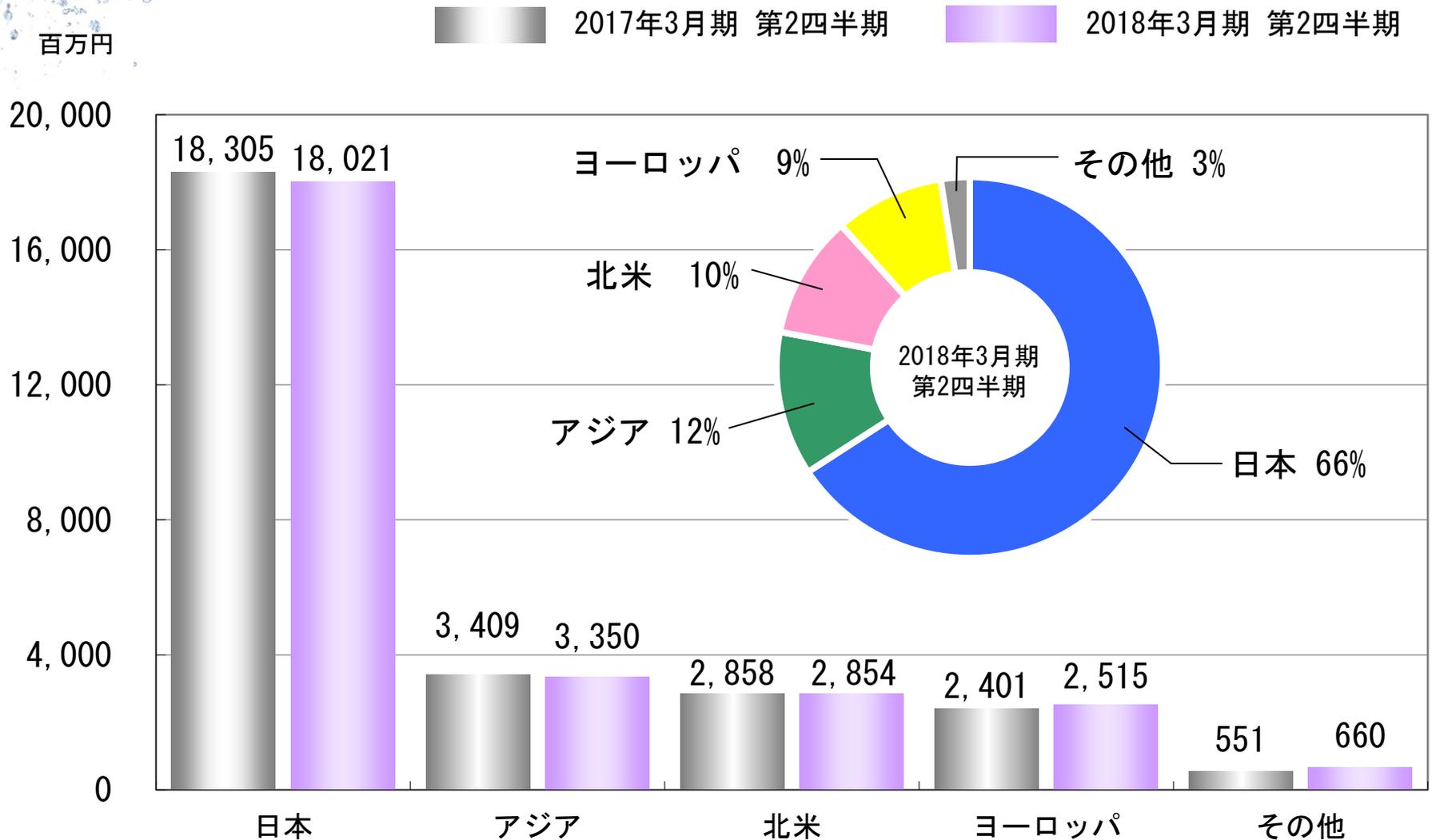


\*組織再編に伴いシステム別の記載区分を変更しています。

\*前期のシステム情報は、変更後の区分及び名称により記載しています。

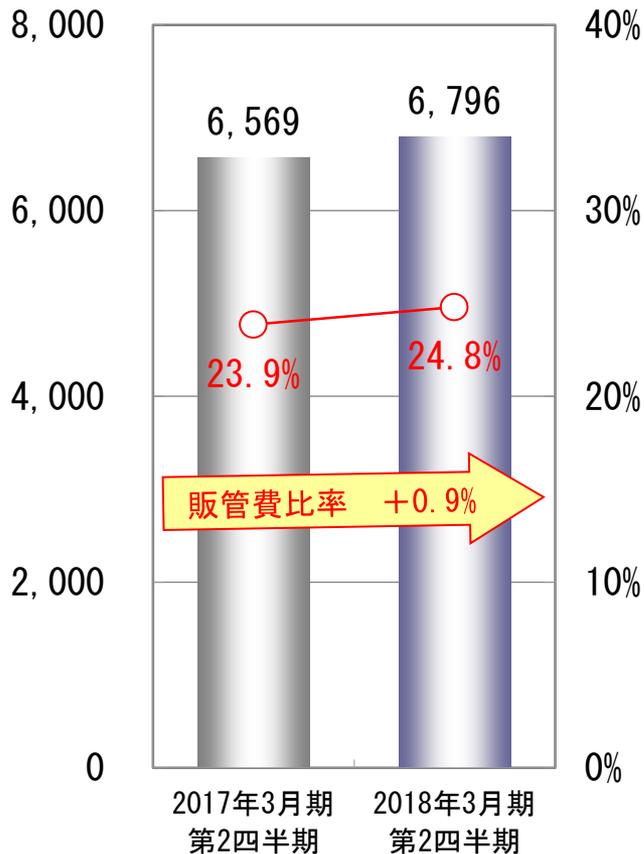
# 地域別売上高

※顧客所在地別



# 販売費及び一般管理費

百万円



百万円

	2017年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期	増 減	対前期 増減率
人 件 費	2,870	2,896	25	0.9%
運 送 費	778	798	20	2.6%
研究開発費	646	697	51	8.0%
減価償却費	195	170	△24	△12.6%
そ の 他	2,078	2,232	154	7.4%
計	6,569	6,796	226	3.5%

# 経常利益：前期実績との比較

百万円



2017年3月期  
第2四半期  
経常利益

699

経常利益減少  
365百万円

( $\Delta$ 241)

売上総利益の減少

( $\Delta$ 196)

販管費の増加

(39)

営業外収支の増加

33

為替影響額

2018年3月期  
第2四半期  
経常利益

334

( )内は為替影響を除く

# 2018年3月期 通期連結業績予想

当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、前回公表した2018年3月期の通期連結業績予想を修正しました。

百万円

	2017年3月期 実績	2018年3月期		対前期 増減率
		前回予想	今回予想	
売上高	55,574	57,000	56,000	0.8%
営業利益	1,106	1,150	700	△36.7%
経常利益	1,451	1,200	900	△38.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,182	700	600	△49.3%
1株当たり 当期純利益(※)	48円51銭	28円73銭	24円62銭	---

為替レート (期中平均)

米ドル	108.38円	110円	112円
ユーロ	120.33円	120円	127円
シンガポールドル	78.26円	79円	82円

※2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※日付： お知らせ開示日

- 「広島東洋カープ」とのコラボレーション商品「カープ勝ちマスク」発売  
2017年10月25日
- 株式併合による1株に満たない端数の処理に伴う自己株式の買取りに関するお知らせ  
2017年10月18日
- 中期経営計画策定に関するお知らせ  
2017年9月1日
- 多用途透析装置「JMS透析用コンソール GC-X01」を開発  
2017年6月7日



「カープ勝ちマスク」



多用途透析装置  
「JMS透析用コンソール GC-X01」



人と医療のあいだに…

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。